

会 員 各 位

令和8年9月14日

公益社団法人八幡薬剤師会
会 長 有 吉 浩 文

第16回医療安全セミナーのご案内
薬局で支える妊産婦・授乳婦の医療安全
～妊娠判明前後の服薬確認、授乳中の薬剤選択、リスクコミュニケーション、薬薬連携～

平素より本会事業にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
福岡県薬剤師会より下記のとおり、標記研修会のご案内がありましたのでお知らせいたします。

会員各位

8福薬発第156号-2
令和8年9月8日

公益社団法人福岡県薬剤師会
会長 小田 真稔

第16回医療安全セミナーのご案内
薬局で支える妊産婦・授乳婦の医療安全
～妊娠判明前後の服薬確認、授乳中の薬剤選択、リスクコミュニケーション、薬薬連携～

さて、本年度も医療安全セミナーを下記のとおり開催することとなりましたのでご案内いたします。

妊婦・授乳婦への薬物療法では、母体の健康と胎児・乳児への影響の双方を考慮した判断が求められます。また、患者の不安や疑問を丁寧に聴き取り、適切な情報提供を行うとともに、必要に応じて医療機関と連携することが重要です。

本セミナーでは、薬局に備えるべき医療安全に関する指針・手順書について確認するとともに、妊娠・授乳期の薬物療法について、産科医および病院薬剤師それぞれの立場から解説いただきます。さらに、患者に寄り添い安心・安全な薬物治療を行うためのリスクコミュニケーションや薬薬連携について講演いただきます。

本セミナーが、妊婦・授乳婦への適切な服薬支援と、日々の医療安全への取組を見つめ直す機会となれば幸いです。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

日 時 令和8年11月1日（日）13時から16時25分（12時30分より受付）

開催方法 福岡県薬剤師会館 大ホールおよびWeb 研修（ハイブリッド開催）

- 講 演 （1）「薬局における医療安全 ～薬局に備えるべき指針・手順書～」
福岡県薬剤師会 医療保険委員会 委員 北口 大介
- 講 演 （2）「妊婦と授乳と薬の話 ～産科医が考えていること～」
九州大学病院 産科婦人科 助教 坂井 淳彦
- 講 演 （3）「妊婦・授乳婦への薬物療法とリスクコミュニケーション
～薬剤師の立場から妊産婦の安心・安全に寄り添うために～」
九州大学病院 薬剤部 薬剤主任 村岡 香代子

参加費 会員：1,000円 非会員：3,000円（事前支払）

申込方法 〔薬剤師の方〕日本薬剤師会研修プラットフォームよりお申込みください

URL <https://nichiyaku.manaable.com>

〔薬剤師以外の方〕福岡県薬剤師会ホームページよりお申込みください

福岡県薬剤師会ホームページ トップページ > TOPICS > 「第16回医療安全セミナー」
のバナーよりお申込みください

定 員 福岡県薬剤師会館での受講：８０名、Web 受講：３，０００名
※定員となり次第、申込受付を終了させていただきます

申込期間 ９月１０日（木）１４時 から １０月２１日（水）１７時

受 講 証 福岡県薬剤師会館での受講者は会場にてお渡しいたします
Web 受講者は Zoom の視聴時間ログ確認後、郵送いたします

研修単位 日本薬剤師研修センターに単位を申請中です（２単位）
※PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録が必須です
単位付与を希望される場合は、登録完了後に受講してください
登録完了されていない場合は、単位付与ができませんのでご注意ください
※PECS の登録内容に誤りがないか今一度ご確認ください
※会場にて受講される方は、本人確認票（QR コード）と、本人確認用に写真付き身分証明
書をご持参ください
※遅刻や中途の退出等の場合、単位付与できません

【受講後アンケートの実施について】

本研修会（日本薬剤師研修センター研修単位対象）では、受講後に到達目標に対する習得度確認アンケートを実施します。到達目標は、日本薬剤師会作成「薬剤師のかかりつけ機能強化のための研修シラバス（令和３年度改訂版）」に基づき 33 項目から以下のとおり設定しています

本研修会の到達目標

I-2 患者安全

（目標）患者が安心して医療を受けられるようにするために、安全な医療を提供する能力を向上させる。

そ の 他 紙媒体での資料は福岡県薬剤師会館での受講者のみにお渡しいたします
Web 受講者への配布資料はデータでのお渡しとなります

以 上